

# 報告書

2011年 9月 27日

石巻市救済プロジェクト: 藤原 Gisuke



## ISHINOMAKI2.0 への寄付金譲渡証明



7月31日に、ISHINOMAKI 2.0 主催の復興イベント「STAND UP WEEK」にて開催された当プロジェクトの「義援物資バザー」の売上、および支援金の一部を上記のISHINOMAKI 2.0の主旨に賛同の意を表すると共に寄付させていただくはこびとなりました。全国からご支援、ご協力いただいた皆様、およびご購入いただいた石巻市民の皆様にご心より感謝申し上げます。

以下は、ISHINOMAKI2.0 の設立主旨となります。

=====

石巻の様々な方のヒアリングによると震災前の街では日本の地方都市特有の空洞化がイオン等の大型スーパーの進出により発生し、市の中心分ではシャッターが降りたままの店が急増中でした。

「石巻 2.0」は、この震災を経験しながらも石巻に住み続け、未来の石巻を創りだそうとする若い商店街店主の方々と一緒に石巻商店街の光明を見出すため、地元の方々と全国のありとあらゆるリソースとのコラボレーションや実験的ワークショップを行いながら、石巻商店街再生を促進することを目的としています。

石巻は今回の震災で最も被害の大きかった街の一つではありますが、商店街の店舗や建物は一部生き残り、使いようによっては再生出来そうな物件があります。こういったダメージを受けながらも再生可能な物件を利用し、次世代エネルギーについての体験施設や地元食材を利用した新たなメニューの開発、野外映画上映、復興バーなど、商業や文化の観点から様々なアクション起こしながら、未来の石巻を創りだすためのヒントやチャンスを生み出したいと考えます。

石巻の復興を新しい価値観でサポートすることを通し、地方都市のあり方や震災後の街の復興のモデルケースを生み出す事は、結局のところ、今回の被災地エリア全土と、日本全体を救うことにつながると我々は考えます。「石巻2.0」、その先陣を切る存在です。

「ボランティア」ではなく、石巻の自然や文化を生かした新しい産業や仕組みを開発し、自走し始めるところまでが私たちのゴールだと考えています。

=====

**【譲渡団体】** ISHINOMAKI 2.0

**【譲渡日時】** 2011年9月23日(金)

**【譲渡場所】** ISHINOMAKI 2.0 インフォメーションセンター

**【支援金額】** ¥30,000(バザー売上げ¥20,499+支援金¥9,501)

**【寄付詳細】** 7月31日、石巻市救済プロジェクト「第1回:義援物資バザー」売上げおよび支援金の一部

**【受渡し人】** 安藤”Andy”弘志・花渕真弓(チーム仙台)より、松村豪太 様へ

レポート

\*9月21日の台風15号により 床上浸水被害を 享けてしまい 大変なようでした。

以上

**石巻市救済プロジェクト**(運営事務局)

〒111-0035 東京都台東区西浅草 3-26-6-307 OLD HOUSE PLANT 内

TEL&FAX 03-3841-6868

代表:藤原 Gisuke

E-mail: gisuke@m7.gyao.ne.jp

URL: [http://web.mac.com/ohp1969/ishinomaki\\_m/top.html](http://web.mac.com/ohp1969/ishinomaki_m/top.html)